

保健福祉センターだより

2023. 10. 19 No.98



～ B 型 肝 炎 について ～

文責:金ヶ崎診療所内科長 加藤 喜信

そろそろ住民健診の結果が来ている人もいらっしゃると思いますが、今年の結果はいかがだったでしょうか。今回は、最近テレビなどの宣伝で見られるようになりました、肝機能異常の原因の一つであるB型肝炎についてお話したいと思います。

B型肝炎は、B型肝炎ウイルス（以下 HBV）に感染することで発症する肝炎です。多くの場合、HBV 感染後急性肝炎となるものの、自己の免疫で HBV の増殖を抑え、HBV が減少することで肝機能は正常化していきます。しかし HBV のすべてを排除することはできないため、残った HBV の増殖を自己の免疫が抑え続けて行く必要があります。そのため、著しい体力の低下や抗癌剤、免疫抑制剤の使用などで免疫力が低下すると肝炎が再び増悪することがあります。また、HBV の増殖を抑えられず肝炎が長引き、肝硬変や肝臓癌に進む場合もあります。B型肝炎の治療は、肝機能の増悪があれば抗ウイルス薬やインターフェロンを使いますが、HBV を完全に消滅することができないので、肝機能の正常化を目標とします。肝機能が正常であれば、HBV が陽性でも経過をみることもあります。一度感染すると HBV は消滅できないので一生の付き合いになります。HBV 感染を指摘されたことがある方は定期的な検査をお勧めします。

肝炎は重症化しない限り自覚症状もなく、健診の肝機能異常で見つかることも多いです。異常値のある方は、せっきくの機会ですのでぜひ医療機関受診し、原因の精査をしていただくことをおすすめします。

国保金ヶ崎診療所での令和5年度インフルエンザワクチン接種について

令和5年10月1日から、診療所でのインフルエンザワクチン接種を行っています。

接種は、午前の診療受付時間内に随時受付を行います。

なお、土曜日診療（第2・4土曜日の午前）におきましては、予め電話等でご確認のうえお越しください。

くすりは用法を守って飲みましょう



- くすりは飲む時間が決まっています
- 正しく飲むことで安全に薬の効果が得られます
- 飲み忘れても2回分をまとめて飲むのはやめましょう

問合せ先 金ヶ崎診療所 薬局 0197-44-2121

～ 在宅看護によるセルフケアのポイント ～ (新型コロナウイルス・インフルエンザ等感染症の対応について)

発熱・喉の痛み・鼻水・咳・全身のだるさなどが現れますが、ほとんどの方は2～4日で軽くなります。水分と食事を十分にとり、熱や咳、喉の痛みなどの症状に対応することがポイントです。

ポイント1：熱があるときは体を冷やす。・・・首元や脇の下を冷やしましょう。つらい発熱や痛みを和らげる為に市販薬でも対応できます。

ポイント2：水分補給・・・こまめに水分を取りましょう。経口補水液も効果的です。

ポイント3：喉の痛み・・・喉の痛みにはのど飴やうがいがお勧めです。

ポイント4：消化やのどごしの良い食べ物をとる・・・おかゆやスープ、ゼリーなど

ポイント5：加湿する・・・加湿器や洗濯物を干すなどして部屋をうるおしましょう。

療養などの期間は発症日を0日として5日間は外出を控えて頂くことが推奨されています。

また、発症から10日間程度は感染性のウイルスを排出している可能性があることから、不織布マスクを着用するなど、周りの方へうつさないよう配慮をお願いします。

問合せ先 訪問看護ステーション 0197-44-2121

医学生の実習について

当診療所は医学生の実習を受け入れる教育施設となっております。

下記の期間は、医学生が医師の指導のもとに診療に参加させていただくことがあります。

未来の良医育成のため、みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

★ 令和5年10月10日（火）～11月17日（金）

発行 金ヶ崎町保健福祉センター